

**国立音楽大学  
2019 年度ディプロマ・コース**

**募集要項**

**(二次募集)**

## 目 次

ディプロマ・コースについて	1
声楽ソリスト・コース	3
ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース	4
弦楽器コース	5
a) ソリスト・コース	
b) オーケストラプレイヤー・コース	
c) コンサートマスター プリンシパル・コース	
管打楽器ソリスト・コース	6
弦楽器コース試験課題曲	7
管打楽器ソリスト・コース試験課題曲	10

## ディプロマ・コースについて

国立音楽大学では、音楽大学卒業程度のレベルの方で、さらに専攻実技の研鑽を積みたい人のために、「ディプロマ・コース」を設置しています。このコースには以下の4コースがあり、本学に設置されている全専攻楽器が募集対象となります。

### 【コース名】

- ・声楽ソリスト・コース
- ・ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース
- ・弦楽器コース
  - a) ソリスト・コース
  - b) オーケストラプレイヤー・コース
  - c) コンサートマスター プリンシパル・コース

※弦楽器コースは、上記3つのコースから志望できます。

- ・管打楽器ソリスト・コース

### 【コースの特色】

ディプロマ・コースは、本学の教員による実技レッスンを中心とし、高度な専門性を追求することを目的としています。更なる進学・進路先を目指すための準備や、ダブルスクールの場として受講するなど、音楽の学修意欲が強い人たちの志望に応えたコースです。

このコースを修了するためには、通算2年以上在籍のうえ、担当教員が認めた場合にのみ修了試験を受験し、合格する必要があります。なお、コースの在籍期間は通算5年までとし、在籍登録は1年ごとに所定の手続きが必要となります。

※ディプロマ・コースの実技レッスンは、本学の履修科目とは異なりますので、単位認定されるものではありません。また、学割証や通学証明書は交付されません。

### 【受講料等（年額）】

#### 1) 受講料

(ア) 声楽ソリスト・コース	: 250,000円
(イ) ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース	: 250,000円
(ウ) 弦楽器ソリスト・コース	: 250,000円
(エ) 管打楽器ソリスト・コース	: 250,000円
(オ) 弦楽器オーケストラプレイヤー・コース	: 150,000円
(カ) 弦楽器コンサートマスター・プリンシパル・コース	: 150,000円

#### 2) 施設使用料 100,000円 (本学卒業生の場合は、年額10,000円)

受講料と施設使用料は、入学手続きとあわせて2019年3月25日（月）までに全額を納入してください。一旦納入された納付金は返還いたしません。

## 【出願期間・出願料】

各コースの募集内容、出願方法、試験日等は、次ページ以降をご確認ください。

- 1) 出願期間 2019年1月15日（火）～1月18日（金）9：00～16：30  
※期間内に出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出してください。  
※郵送の場合は、出願書類を簡易書留にて期間内必着でお送りください。  
※期間以外の提出は無効となります。

- 2) 出願料 10,000円  
※出願期間より前に出願料をお振込みいただけます。

[振込受付期間] 2019年1月8日（火）～1月18日（金）  
※期間以外の振込は無効となります。

[振込指定口座] 添付の振込依頼書をご利用ください。

銀行名：三井住友銀行  
支店名：国立支店  
口座番号：当座 1015022  
口座名：学) 国立音楽大学

- 3) 出願先 国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター  
問合せ 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1  
TEL 042-535-9535（演奏センター内）

# 声楽ソリスト・コース

<b>教育目標</b>	高度な歌唱技術の習得はもちろんのこと、詩の解釈、ことばへの豊かな感性を磨き、舞台表現者としての声楽家になるため、能力や技術を養う。
<b>受験資格</b>	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
<b>履修内容</b>	専門実技レッスン1回45分、年間20回
<b>募集人数</b>	若干名
<b>出願期間</b>	2019年1月15日（火）～1月18日（金）9：00～16：30
<b>出願手続</b>	出願料を事前に振込（銀行振込）のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出する。（郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。） [上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日（火）～1月18日（金）。]
<b>出願書類</b>	1. ディプロマ・コース選抜試験願書（A）、受験票（B） 2. 写真2枚 3×3cm [（A）と（B）に貼付する。]
<b>出願料</b>	10,000円
<b>試験科目及び課題曲</b>	声楽演奏試験・歌曲1曲と自由曲1曲を原語で歌う。・オペラ、オラトリオ、カンタータ等のアリアを自由曲に選んだ場合は、原語、原調を原則とする。・曲間を含めて8分以内。途中で切ることがある。 ※伴奏者は同伴のこと。
<b>試験日</b>	2019年2月23日（土）
<b>合格発表</b>	2019年3月1日（金）10：00 郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター）掲示板
<b>合格後の手続</b>	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
<b>担当講師</b>	原則として本学教員
<b>在籍年限</b>	通算5年まで
<b>修了</b>	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。

# ピアノ・ソロ／アンサンブル・コース

<b>教育目標</b>	専門的に学び、深く音楽を追求してレパートリーの拡大を目指す。また、アンサンブル奏者を目指す者は、奏者としての経験と知識を増やし、豊かな表現力を身に付ける。
<b>受験資格</b>	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
<b>履修内容</b>	専門実技レッスン1回45分、年間20回
<b>募集人数</b>	若干名
<b>出願期間</b>	2019年1月15日（火）～1月18日（金）9：00～16：30
<b>出願手続</b>	出願料を事前に振込（銀行振込）のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出する。 (郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。) [上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日（火）～1月18日（金）。]
<b>出願書類</b>	1. ディプロマ・コース選抜試験願書（A）、受験票（B） 2. 写真2枚 3×3cm [（A）と（B）に貼付する。]
<b>出願料</b>	10,000円
<b>試験科目及び 課題曲</b>	ピアノ演奏試験 下記のa) b) を合わせて15分以上のプログラムを暗譜で演奏する。 繰り返しは自由とする。 a) ハイドン、モーツアルト、ベートーヴェンのソナタより任意の第1楽章 b) 自由に選択した独奏曲（複数曲も可）
<b>試験日</b>	2019年3月9日（土）
<b>合格発表</b>	2019年3月12日（火）10：00 郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター）掲示板
<b>合格後の手続</b>	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
<b>担当講師</b>	原則として本学教員
<b>在籍年限</b>	通算5年まで
<b>修了</b>	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。 ※修了試験はソロかアンサンブルを選択する。

# 弦楽器コース

- a) ソリスト・コース(VI, Va, Vc, Cb, Hp)
- b) オーケストラプレイヤー・コース(VI, Va, Vc, Cb, Hp)
- c) コンサートマスター プリンシパル・コース(VI, Va, Vc, Cb)

<b>教育目標</b>	<p>a) ソリスト・コース コンチェルトをはじめとするさまざまなレパートリーの演奏技術、解釈を学び、コンクールに入賞する演奏能力を身に付ける。</p> <p>b) オーケストラプレイヤー・コース 個人レッスンによりオーケストラ・スタディを学び、オーケストラのオーディションに合格する演奏能力を身に付ける。</p> <p>c) コンサートマスター プリンシパル・コース オーケストラにおいて指揮者と他奏者の間に立ち、演奏をリードするために必要とされる専門的技術や音楽解釈を習得する。オーケストラの首席奏者としての力を養う。</p>
<b>受験資格</b>	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
<b>履修内容</b>	<p>a) 専門実技レッスン1回45分、年間20回</p> <p>b) オーケストラスタディの個人レッスン1回45分、年間10回／合奏の実習</p> <p>c) オーケストラスタディの個人レッスン1回45分、年間10回／合奏の実習</p>
<b>募集人数</b>	若干名
<b>出願期間</b>	2019年1月15日（火）～1月18日（金）9：00～16：30
<b>出願手続</b>	<p>出願料を事前に振込（銀行振込）のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出する。 (郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。) [上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日（火）～1月18日（金）。]</p>
<b>出願書類</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. ディプロマ・コース選抜試験願書（A）、受験票（B）</li><li>2. 写真2枚 3×3cm [（A）と（B）に貼付する。]</li></ol>
<b>出願料</b>	10,000円
<b>試験科目及び課題曲</b>	演奏試験 別記「試験課題曲一覧表」参照
<b>試験日</b>	2019年3月9日（土）
<b>合格発表</b>	2019年3月12日（火）10：00 郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター）掲示板
<b>合格後の手続</b>	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
<b>担当講師</b>	原則として本学教員
<b>在籍年限</b>	通算5年まで
<b>修了</b>	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。

# 管打楽器ソリスト・コース

<b>教育目標</b>	コンチェルトをはじめとするさまざまなジャンルの演奏技術、解釈を学び、それぞれの楽器のソリストに必要なレパートリーを身につけ、オーケストラをはじめとする各種オーディションの合格、国内外のコンクールに入賞するための演奏能力を身に付ける。
<b>受験資格</b>	音楽大学卒業あるいは同等の実力を有している者
<b>履修内容</b>	専門実技レッスン1回45分、年間20回
<b>募集人数</b>	若干名
<b>出願期間</b>	2019年1月15日（火）～1月18日（金）9：00～16：30
<b>出願手続</b>	出願料を事前に振込（銀行振込）のうえ、出願書類を国立音楽大学コミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター内）に提出する。 (郵送可。郵送の場合は出願書類一式を簡易書留で送ること。) [上記出願期間内に必着のこと。振込受付は1月8日（火）～1月18日（金）。]
<b>出願書類</b>	1. ディプロマ・コース選抜試験願書（A）、受験票（B） 2. 写真2枚 3×3cm [（A）と（B）に貼付する。]
<b>出願料</b>	10,000円
<b>試験科目及び課題曲</b>	演奏試験 別記「試験課題曲一覧表」参照
<b>試験日</b>	2019年3月9日（土）
<b>合格発表</b>	2019年3月12日（火）10：00 郵送及びコミュニティ・ミュージック・センター（演奏センター）掲示板
<b>合格後の手続</b>	合格者は、手続要項に従って決められた期日までに手続書類を提出する。
<b>担当講師</b>	原則として本学教員
<b>在籍年限</b>	通算5年まで
<b>修了</b>	2年以上在籍のうえ、本人が希望し担当教員が認めた場合に修了試験を受験できる。

## 〈弦楽器コース試験課題曲〉

### 弦楽器コース

(ソリスト、オーケストラプレイヤー、コンサートマスター プリンシパル)

- ・伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。
- ・楽章の指定のないものは、その曲の全楽章を演奏すること。但し、試験当日に演奏楽章を指定したり、演奏を中断したりすることもある。

#### a) ソリスト・コース

##### 【ヴァイオリン】

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

###### [A群]

- J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第1番より フーガ  
J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ第3番より フーガ  
J. S. バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ第2番より シャコンヌ

###### [B群]

- ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61より 第1楽章  
(ヨアヒム又はクライスラーのカデンツア)  
ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品77より 第1楽章  
(ヨアヒムのカデンツア)  
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35より 第1楽章  
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 作品47より 第1楽章  
バルトーク：ヴァイオリン協奏曲第2番より 第1楽章

##### 【ヴィオラ】

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

- (1) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ ヘ短調 作品120-1  
(2) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 変ホ長調 作品120-2  
(3) ヒンデミット：ヴィオラ・ソナタ ヘ調 作品11-4

### 【チェロ】

A、B群からそれぞれ任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

#### [A群]

J. S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番～第6番より 任意のプレリュード

#### [B群]

ハイドン : チェロ協奏曲第1番 ハ長調より 第1楽章

ハイドン : チェロ協奏曲第2番 ニ長調 作品101より 第1楽章

ドヴォルザーク : チェロ協奏曲 口短調 作品104より 第1楽章

シューマン : チェロ協奏曲 イ短調 作品129より 第1楽章

エルガー : チェロ協奏曲 ホ短調 作品85より 第1・2楽章

### 【コントラバス】

下記の3曲から任意の1曲を選び、暗譜で演奏する。

(1) クーセヴィツキー : コントラバス協奏曲

(2) ヴァンハル : コントラバス協奏曲 ニ長調

(3) ディッタースドルフ : コントラバス協奏曲 ホ長調

### 【ハープ】

(1) を1曲及び(2)より1曲の計2曲を暗譜で演奏する。

(1) 5分程度の古典曲 (C.P.E.バッハ作曲『ソナタ』の1楽章、ヘンデル作曲『協奏曲』の

第1楽章、J.S.バッハ作品のルニエ編あるいはグランジャニー編等)

(2) ① フォーレ : アンブロンプチュ

② サルツエード : 古代様式の主題による変奏

③ ルニエ : レジェンド

④ ダマーズ : シチリア変奏

⑤ ヒンデミット : ソナタ

⑥ グランジャニー : ラプソディー

### b) オーケストラプレイヤー・コース

- ・本コースは下記の5種の弦楽器の受講を可能とし、専攻する楽器の課題曲および、試験2週間前に郵送される指定のオーケストラ・スタディを演奏すること。
- ・暗譜は任意とする。

#### 【ヴァイオリン】

モーツアルト：ヴァイオリン協奏曲第3番 K. 216、第4番 K. 218、第5番 K. 219 のいずれか任意の第1楽章（カデンツア無し）

#### 【ヴィオラ】

F. A. ホフマイスター：ヴィオラ協奏曲 二長調  
C. シュターミツ：ヴィオラ協奏曲 二長調 作品1  
上記のいずれか任意の第1楽章（カデンツア無し）

#### 【チェロ】

ハイドン：チェロ協奏曲第1番 ハ長調より 第1楽章（カデンツア無し）

#### 【コントラバス】

任意の自由曲

#### 【ハープ】

任意の自由曲

### c) コンサートマスター プリンシパル・コース

- ・本コースはハープを除く4種の弦楽器の受講を可能とし、ソリスト・コースとオーケストラプレイヤー・コースのそれぞれ異なる課題曲および、試験2週間前に郵送される指定のオーケストラ・スタディを演奏すること。
- ・暗譜は任意とする。

## 〈管打楽器ソリスト・コース試験課題曲〉

- ・伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は応募者が同伴すること。
- ・楽章の指定のないものは、その曲の全楽章を演奏すること。但し、試験当日に演奏楽章を指定したり、演奏を中断したりすることもある。

### 【フルート】

(A) (B) (C) の3曲を暗譜で演奏する。(曲目の演奏順は自由)

(A) 次の課題曲 (1) ~ (7) から1曲を選択して演奏する。

(1) E. ボザ

: Image

(2) J. イベール

: Pièce

(3) P.O. フェルー

: Trois Pièces-III

(4) S. カルク-エラート : 30 Studies op. 107, No. 30 Chaconne

(5) S. カルク-エラート : Sonata (Appassionata) fis-moll op. 140

(6) N. パガニーニ : 24 Caprices op. 1 - 24

(7) J. リヴィエ : Oiseaux Tendres

(B) T. ベーム、J. ドゥメルスマント、F. ドッ普ラー、M.A. ライヒェルト、P. タファネルのうちから伴奏付きの作品を1曲自由選択

(C) 上記 (A) (B) の作曲家以外の自由曲1曲 (但し、ピアノ伴奏付きの曲)

### 【オーボエ】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

モーツアルト：オーボエ協奏曲 ハ長調 K. 314

### 【クラリネット】

次の課題曲 (1)、(2) のうち任意の1曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツアルト：クラリネット協奏曲 イ長調 K. 622

(2) ドビュッシー：クラリネットのための第一狂詩曲

### 【サクソフォーン】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

グラズノフ：サクソフォーン協奏曲

### 【ファゴット】

次の課題曲 (1)、(2) のうち任意の1曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

(1) モーツアルト：ファゴット協奏曲 変ロ長調 K. 191

(2) ウェーバー：ファゴット協奏曲 ヘ長調 作品 75

## 【ホルン】

次の課題曲（1）、（2）、（3）のうち任意の1曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

- (1) モーツアルト：ホルン協奏曲 第2番 変ホ長調 K. 417
- (2) R. シュトラウス：ホルン協奏曲第1番 変ホ長調
- (3) ノイリンク：バガテル

## 【トランペット】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

- J. ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調

## 【トロンボーン】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

テナートロンボーンの場合

- トマジ：協奏曲 第1楽章

バストロンボーンの場合

- ギリンガム：ソナタ 第1楽章

## 【ユーフォニアム】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

- J. ホロヴィッツ：協奏曲 (Novello)

## 【チューバ】

次の課題曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

- R. ヴォーン・ウィリアムズ：チューバ協奏曲 (Oxford University Press)

## 【打楽器】

次の課題曲（1）、（2）のうち任意の1曲と自由曲（無伴奏曲も可）の2曲を暗譜で演奏する。

- (1) ジョリヴェ：打楽器とオーケストラのための協奏曲
  - (2) 次の①②を両方演奏する。
    - ① クレストン：マリンバとオーケストラのための協奏曲
    - ② デルクルーズ：12のエチュード（小太鼓のための）
- \*②は1～4の中から当日1曲指定。  
\*②に限り暗譜は任意とする。